

## 「2018年心のバリアフリーカレンダー」作品募集 実施要領

1. 主 旨 誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めていくためには、高齢者や障害のある人が災害時だけではなく、普段から地域で理解され受け入れてもらえることが、もっとも大事です。

そこで地域で障害者・高齢者への理解を深める啓発のため、心のバリアフリーカレンダーを作成いたします。これにあたり小学生が描いた絵を活用することで、助け合いや思いやりの心を育てられるような福祉活動への参加を呼びかけるものです。

2. 主 催 社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会

3. テ ー マ 「人にやさしいまちづくりのために、

あなたやみんなで、できることはありますか？」

大きな災害の時だけでなく、普段から障がいがある人や、高齢の方など、あなたの周りには、お手伝いを必要とする方がいます。みんなで気付き、見守り、支え合う、人にやさしいまちづくりを、テーマとして「あなたにできること」、「地域の人みんなで取り組むこと」を、表現した作品の応募を期待しています。

4. 作品様式 自由にお描きください。画用紙の大きさ（標準は382mm×542mm）、画材（絵具、色鉛筆）に指定はございません。

作品の裏に①学校名 ②学年と組 ③名前 ④ふりがな  
をご記入ください。

※個人申込の場合は、あわせて住所および連絡先もご記入下さい。

※名前とふりがなは必ずご記入下さい。

5. 募集方法 ①旭区内の小学校に校長会を通して募集

②個人申込（旭区内在住または在学の小学生）

※締切日までに旭区社会福祉協議会にご持参またはご郵送ください。

6. 締 切 日 平成29年9月6日（水）必着

7. 送 り 先 〒241-0022

横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35 旭区社会福祉協議会

8. 絵の活用方法等

①審査会で審査の上、入選作品を決定し、バリアフリーカレンダーを1,500部作成し各小学校・自治会町内会・公共機関に配布予定です。

- ②カレンダー掲載にあたっては、主旨に照らし合わせ、本会理事会において選考いたします。
- ③参加者には記念品をお贈りします。
- ④12月の障害者週間に合わせて、区役所や旭区福祉保健活動拠点ぱれっと旭にて作品の展覧会を開催する予定です。（別途お知らせいたします）
- ⑤展覧会終了後、作品は本人へご返却いたします。

【参考】2017年カレンダー



入選者全員の作品が掲載  
されます

福祉のワンポイント情報が  
掲載されます。



<問合せ先> 旭区社会福祉協議会 電話392-1123 (担当:齊藤)